

( ) 年 ( ) 組 ( ) 番 名前 ( )

一 国語辞典で先に出てくる言葉に○をつけましょう。

例 ( ) ○ ( ) いく ( ) たいいく

(1) ( ) りか ( ) ○ ( ) どうとく

(2) ( ) ○ ( ) ひろい ( ) ( ) ふかい

(3) ( ) ( ) きつね ( ) ○ ( ) きつて

(4) ( ) ○ ( ) じゅう ( ) ( ) じゅう

(5) ( ) ( ) しんぐう ( ) ○ ( ) しんぐ

(6) ( ) ○ ( ) スタンド ( ) ( ) スタンプ

(7) ( ) ○ ( ) だいだ ( ) ( ) だいだい

国語辞典は  
五十音じゅんに  
なつてるよ。



二 文の中で、いろいろに形をかえる言葉があります。国語辞典では、例の投げるの

ような見出し語で出ています。——線の言葉を見出し語になおしましよう。

例 友だちが投げたボールを、しつかりとキャッチした。

投げる

(1) わたしがかいた絵が、作品展で優秀賞にえらばれた。

(2) きのう、友だちと遊んだ公園は、みどり公園だ。

(3) きのうのでき( )とを家ぞくに話した。

話す

遊ぶ

かく

投げる